



平成17年9月27日

「ペルセウスとシミック、動脈硬化リスク予測バイオマーカーの開発に成功 血管炎症を早期にとらえ動脈硬化の予防が可能に」

株式会社 ペルセウス プロテオミクス
シミック株式会社

株式会社 ペルセウス プロテオミクス(以下、ペルセウス)とシミック株式会社(以下、シミック)は、新たな動脈硬化のリスク予測マーカーとして期待される、血中のタンパク質PTX3の高感度測定系を確立しました。2006年以降に研究用試薬キットとして国内外で発売する予定です。

PTX3は血管炎症に伴い血管内皮から分泌されるタンパク質です。既存の動脈硬化危険因子であるコレステロール値や、血管炎症に限らずさまざまな炎症のマーカーである高感度CRP値など 従来の測定指標と比較し、血管炎症を初期段階からモニターできるため、動脈硬化リスクの早期判定が実現できると期待されています。

9月15日に伊ミラノにてPTX3の代表的研究者らによる国際会議が開催され、ペルセウス製PTX3測定キットの性能が高く評価されました。また、PTX3の動脈硬化リスク予測バイオマーカーとしてのさらなる研究を進める上で、本キットを積極的に使用していくことで合意されました。今後、両社は本キットを使用して研究を重ね、PTX3の臨床的意義を明らかにしていきます。

これを受け、伊HUMANITAS臨床研究所、米ハーバード大学、東京大学などの研究者が中心となって、PTX3の臨床的意義を検討するための臨床研究会が発足される予定です。

今後ペルセウスは、研究用試薬キットとして発売を開始するとともに、シミックと共同で、大学等の研究機関、開業医、製薬企業向けに測定サービスを本格展開します。2008年を目処に、体外診断用医薬品として認可を取得することを目指し、シミックと共同開発を進めます。



両社はPTX3の開発を通じて「疾病管理(ディジーズマネジメント)」やQOL (Quality of Life)の向上に貢献することを目指します。

以上

本件に関するお問合せ

株式会社ペルセウス プロテオミクス <http://www.ppmx.com/>
製品開発部担当:伊藤 杉山 Tel: 03-5738-1705
E-mail: irpr@ppmx.com

シミック株式会社 <http://www.cmic.co.jp/>
IR・広報室 Tel: 03-5745-7035
E-mail: irpr@cmic.co.jp

【株式会社 ペルセウス プロテオミクス】

株式会社 ペルセウス プロテオミクスは、東京大学先端科学技術研究センターの
児玉教授らの研究成果を活用、事業化する目的で2001年に設立された創薬バイ
オベンチャーです。抗体作製を基盤技術として、癌抗体治療薬シーズ、診断薬、
研究用試薬を開発、販売しています。創薬ターゲットとして有用な核内受容体の
48種全てについて抗体を開発、研究用試薬として国内外で販売しています。

【シミック株式会社】

シミック株式会社は、CRO(医薬品開発受託機関)のリーディングカンパニーで、
製薬企業の価値最大化を支援するPharmaceutical Value Creator を目指して
います。同社は「疾病管理」(ディジーズマネジメント)に貢献できる診断薬の開発
を自社開発または共同開発によって進めており、既に世界に先駆けて腎疾患の
進行を予測する診断薬L-FABP を自社で開発しています。2004年6月ペルセウス
とPTX3の共同開発に合意しました。
